

ランチワインの 振り返り

Pasta Lunch

Producer: Marrine Layer

Vintage: 2021

Name: Brut Rose

Varieties: 65% Pinot Noir, 35% Chardonnay

Appellation: Sonoma Coast

Alc: 12.5

未輸入



Pasta Lunch

Producer: Bonny Doon

Vintage: 2023

Name: Le Cigar Orange

Varieties: 45% Grenache Blanc, 25% Pinot Gris
14% Grenache Gris, 10% Orange Muscat
7% Chenin Blanc

Appellation: Central Coast

Alc: 11.5

輸入元 : Wine to Style



Pasta Lunch

Producer: Pine Ridge

Vintage: 2024

Name: Chenin Blanc + Viognier White Blend

Varieties: 80% Chenin Blanc, 20% Viognier

Appellation: Clarksburg and Lodi

Alc: 11.5

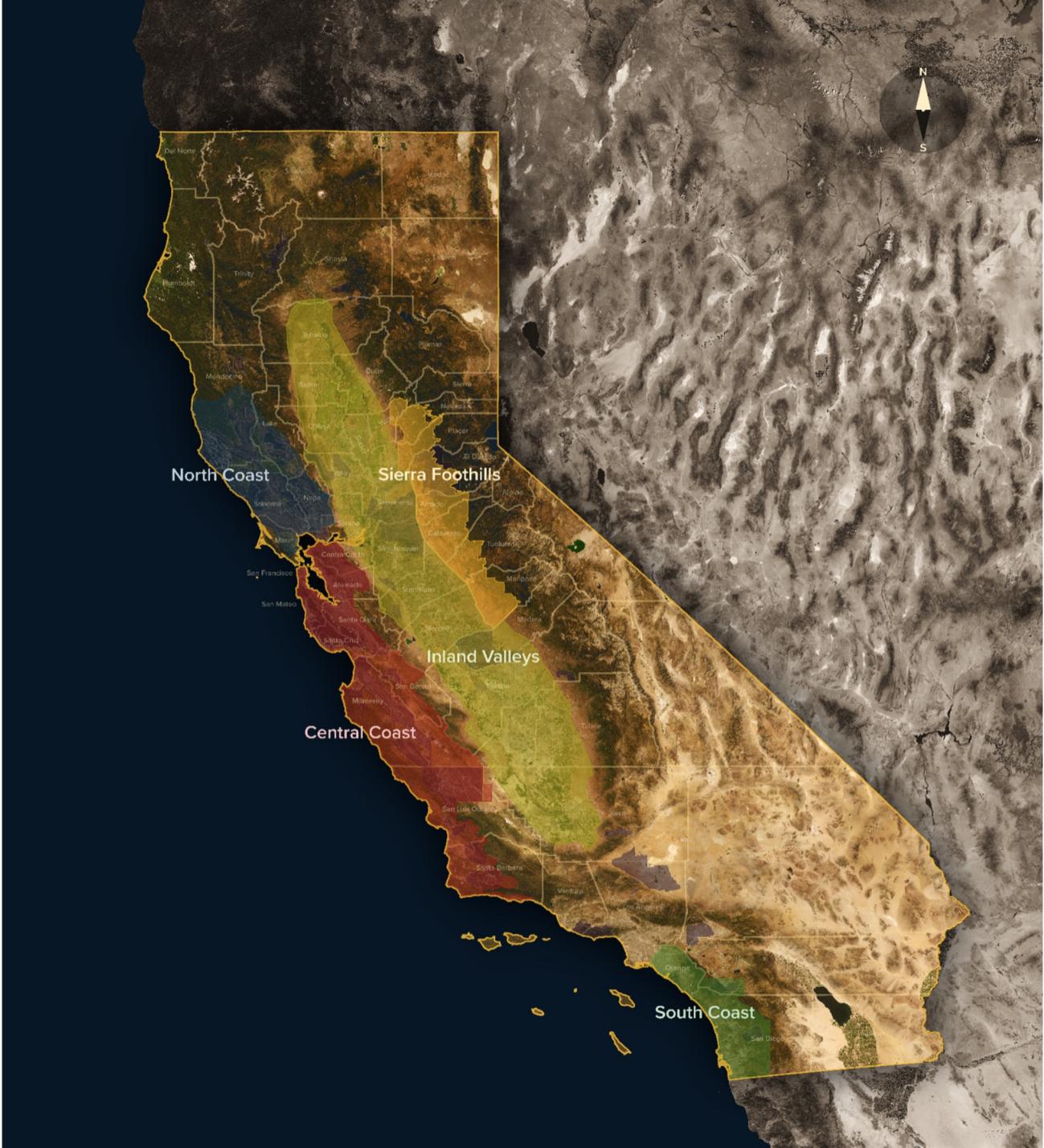
輸入元：モトックス





LODI

CLEMENTS
STAMPEDE



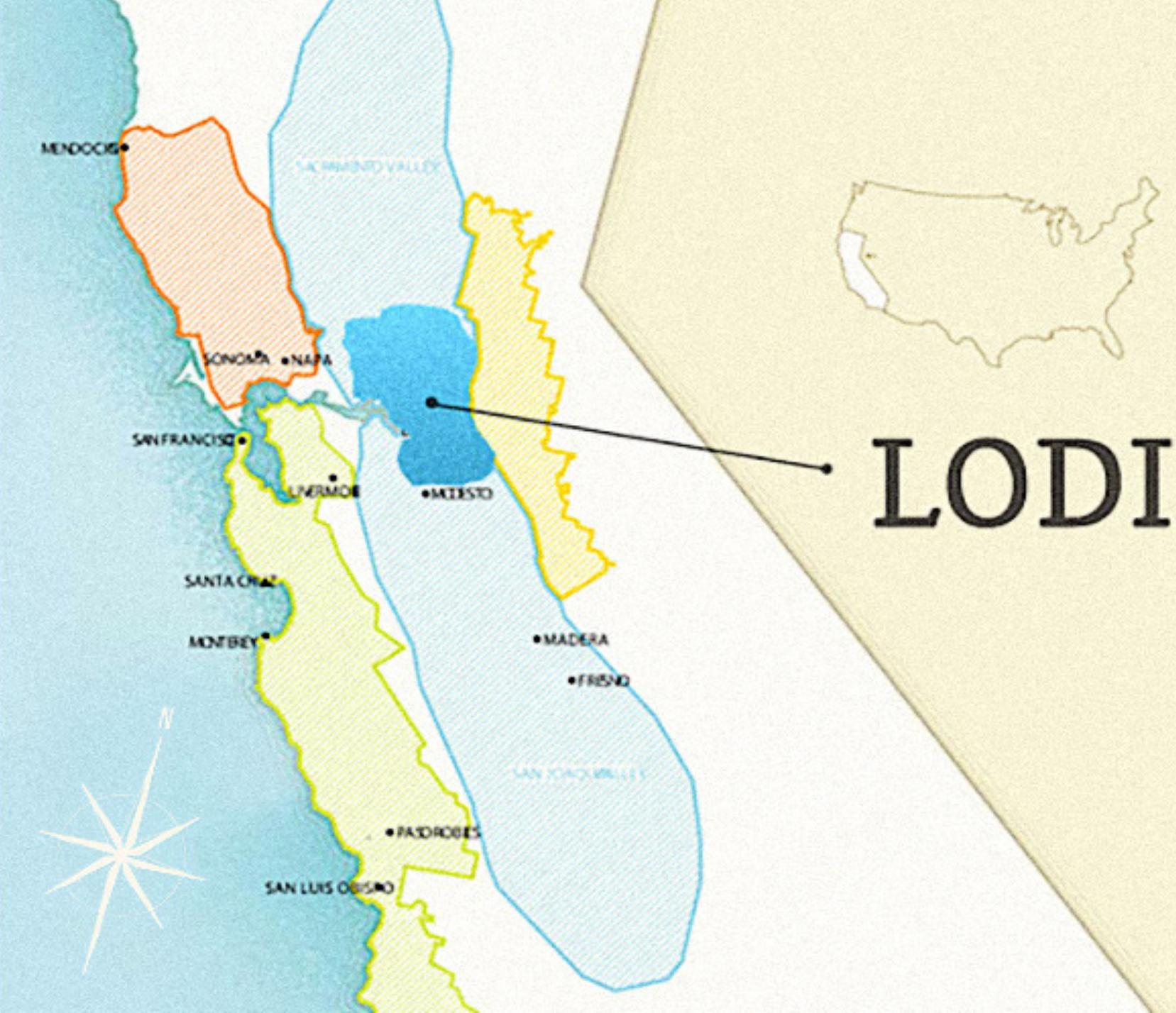


North Coast

Sierra Foothills

Central Valley

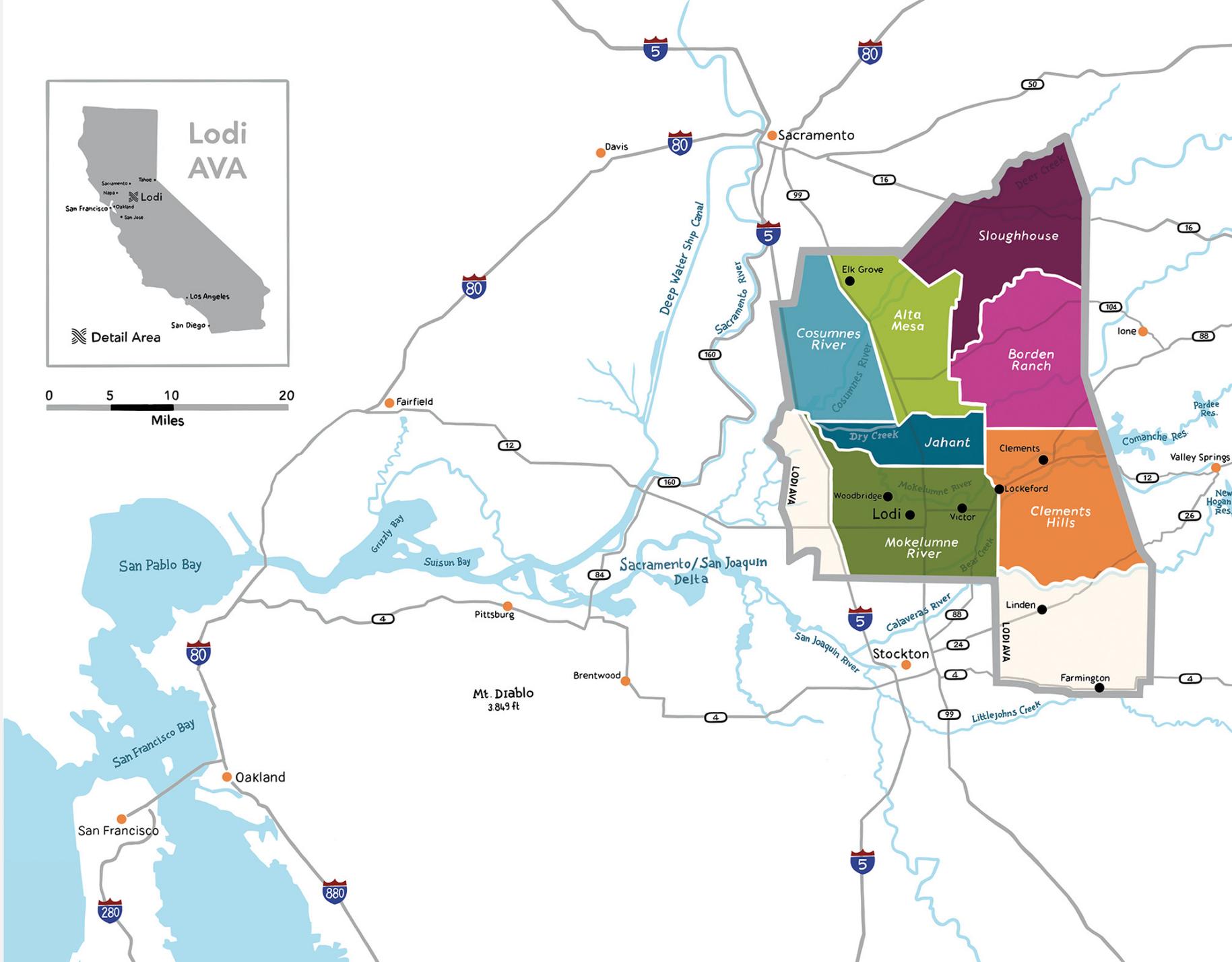
Central Coast







Lodi
AVA



capstone
CALIFORNIA



基本情報

全米最大の生産量を誇るAVA

- カリフォルニアの年間収穫量のほぼ20%
- カリフォルニアのジンファンデル収穫量の40%以上
- カベルネ・ソーヴィニヨン収穫量のほぼ30%
- 7つのサブAVA
- 農業（「Ag」）コミュニティ
- 自根のブドウの木が多い（砂質土壌）

重要な地理的特徴

東はシエラネバダ山麓、西はサクラメント・デルタ

- 東側は山麓

標高

- 全般的に標高が低く（海面近く）、東に行くにつれてシエラネバダ山脈まで緩やかに上昇する

川

- マカロミはミウオク族の「川の民」を意味する

土壌と気候

気候

- 穏やかな地中海性気候
- セント・ヘレナ（ナパ）やヒールズバーグ（ソノマ北部）よりやや温暖、パソ・ロブレスよりやや冷涼
- 日較差はやや少ない（夜間は温暖）

土壌

- トカイ砂質ローム；非常に沖積性で肥沃、農業に適している
- 真砂土花崗岩（シエラネバダ山脈由来）
- 西側は砂、東側は砂利と粘土

ブドウ – 多様!

- 最も多く植えられている順に、CA 全体の植栽に占める割合を示す : ジンファンデル (40%)、カベルネ・ソーヴィニヨン (15%)、シャルドネ (13.5%)、メルロ (20%)、ピノ・グリ (27%)、プティ・シラー (35%)
- フレーム・トカイ (アルジェリアのアーメル・ブアメール)
- 私が個人的にローダイで造ったワインは以下の通り : リボッラ・ジャッラ、メンシア、ネロ・ダーヴォラ、プティ・シラー、ヴェルデホ、グルナッシュ、ミッション、ジンファンデル、カリニャン、タナ、トゥーリガ・ナショナル、サンソー、カベルネ・ソーヴィニヨン、ムールヴェードル、プティ・ヴェルド、テンプラニーリオ、シュナン・ブラン、コロンバール、セミヨン
- ピクプール、クレレット、ヴェルメンティーノは長いウェイティング・リストがある





歴史と 歴史上の人物

始まり

- 1846年にヨーロッパからの入植者
- 1848年のゴールドラッシュで入植者がもたらされた。捕獲キャンプからシエラまで馬で1日
- 1848年に初めてブドウ畑が認められた
- 品質はそこそこで、安価な半甘口のジャグワインが多い
- ロバート・モンダヴィはローダイで育ち、父親を説得してナパのチャールズ・クリュッグを購入
- モンダヴィは1979年に戻り、ウッドブリッジ・ワイナリーを設立、この地に近代的なワイン造りを導入
- 1991年にローダイ・ワイングレープ・コミッションが設立
- ローダイ・ルールズがサステイナビリティ実践のリーダーとなる



Robert, Cesare, and Peter Mondavi
outside their home in Lodi

まとめ

値幅

- 8～20ドル、ブティックの古木は40ドル以上

アメリカ市場の「バイブ（雰囲気）」

- 手頃な価格の赤ワインブレンドが多い
- 「知る人ぞ知る」安くて面白みのない産地としか見られていない
- ワインメーカー、そして最近ではソムリエも、この産地の古木を評価し始めている
- カリフォルニア人以外のワインメーカーにとって、「遊ぶ」のに楽しい場所

Lodi

Producer: Bogle

Vintage: 2020

Name: Reserve Zinfandel

Varieties: Zinfandel

Appellation: Lodi

Alc: 17

Price: \$25 USD MSRP

輸入元：オルカ・インターナショナル



Lodi(-ish)

Producer: Rosenblum Cellars

Vintage: 2023

Name: Sarina's Albariño Redwood Lake Vineyard

Varieties: 100% Albariño

Appellation: California

Alc: 13.1

Price: \$30 USD MSRP

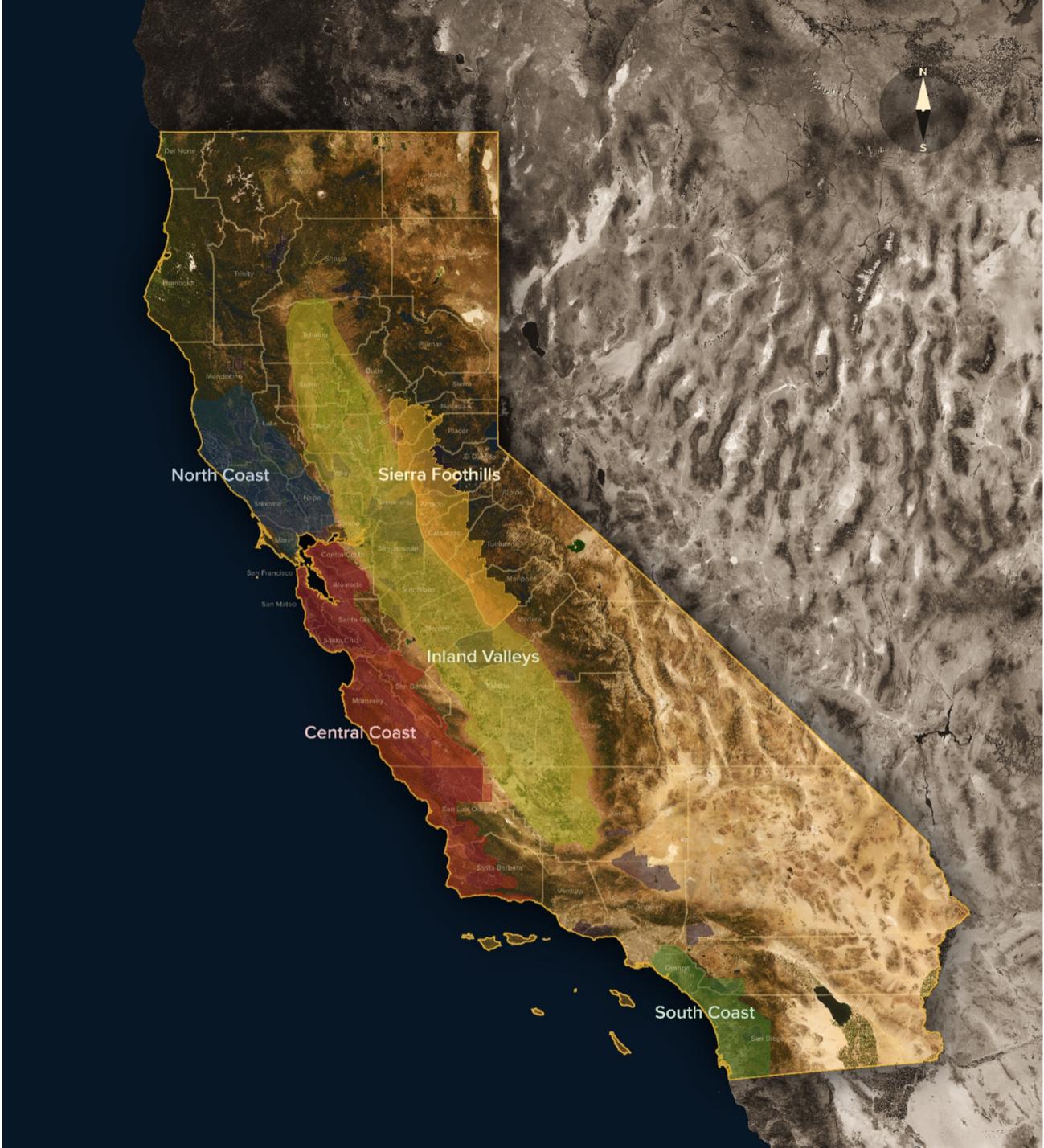
未輸入

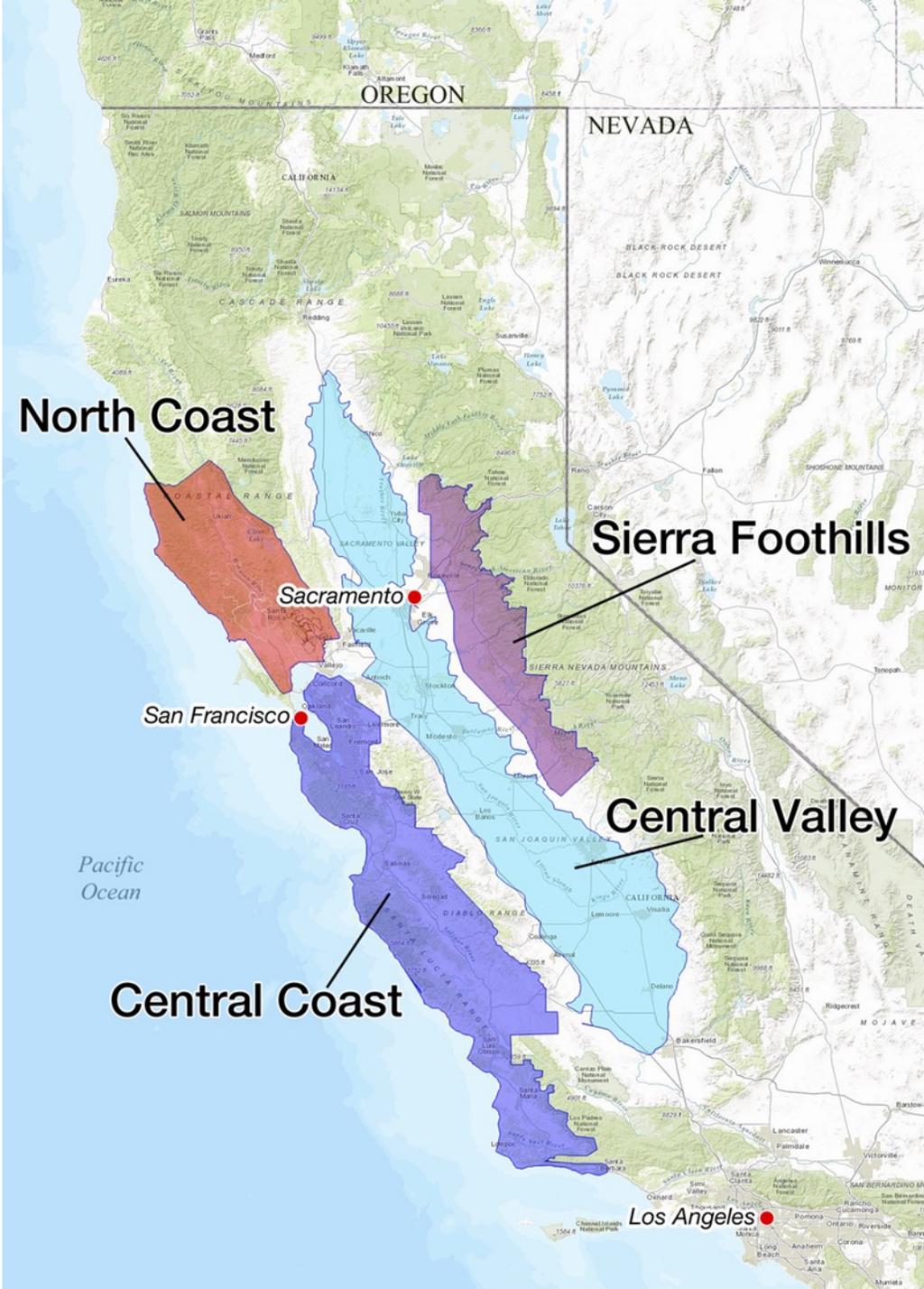




SIERRA FOOTHILLS







North Coast

Sierra Foothills

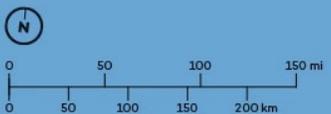
Central Valley

Central Coast

WINE MAP OF CALIFORNIA

TOP WINES / VARIETIES	VINEYARD AREA
<ul style="list-style-type: none"> Chardonnay Cabernet Sauvignon Merlot Pinot Noir Zinfandel Syrah Sauvignon Blanc Pinot Gris 	466,000 acres 188,600 hectares (2014)

© 2016 winefolly.com
 Made in USA









シエラネバダ カリフォルニア最大の山脈

- ネバダ州とユタ州に広がるセントラル・ヴァレーとグレート・ベイスンの間に位置する
- 南北640km、東西110km
- 米国本土最高峰で標高4,421mのホイットニー山を含む
- カリフォルニア州セントラル・ヴァレーは、シエラネバダ山脈の西側に位置する
- 東西60~100km、南北720km、160,000平方キロメートル（60,000平方マイル）--カリフォルニア州の表面積の3分の1以上を占める
- セントラル・ヴァレーは、州内で生産されるワインの75%以上を占める
- 2つの異なる河川水系：サクラメント川（北）とサンホアキン川（南）。それぞれの川の水が、この渓谷を全米で最も農業生産性の高い地域にしている。

基本情報

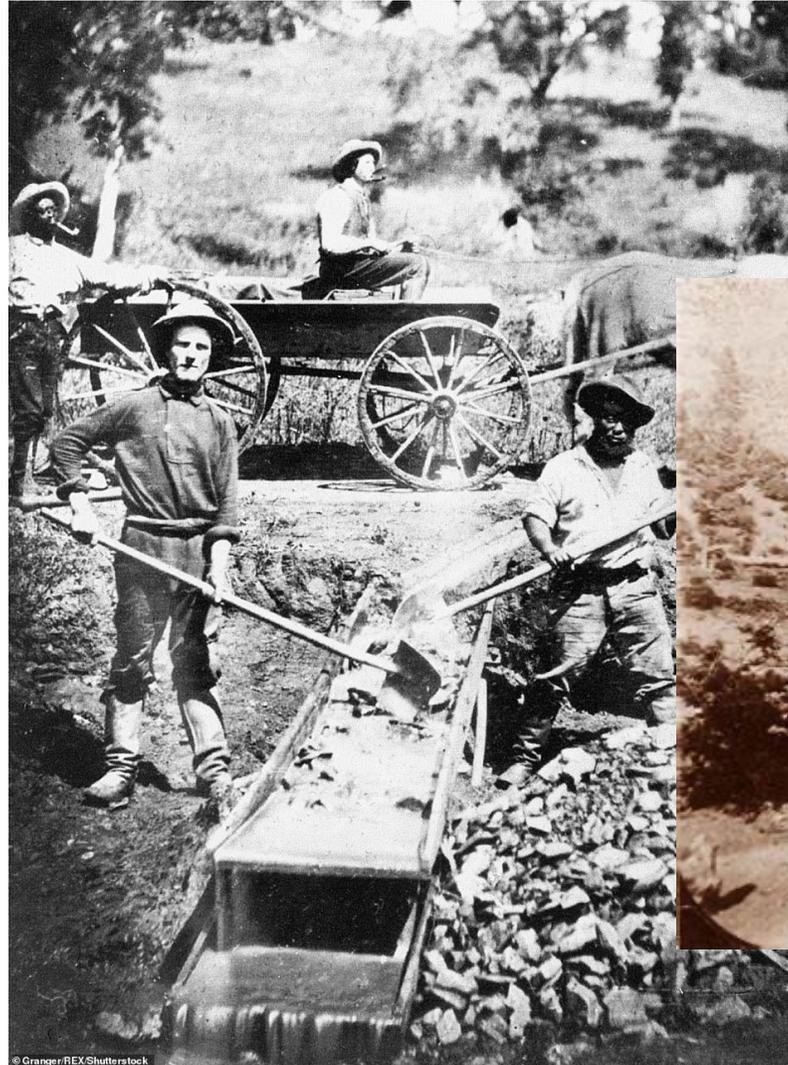
米国最大級のAVA（260万エーカー）

- シエラネバダ山脈の北西麓
- 全長160マイル以上（ナパの5倍以上）にわたってブドウ畑が広がる
- 僻地だが、一度行けば楽しい（アウトドア・アドベンチャー）
- 観光客をととても歓迎してくれる

The Gold Rush 1848

Sutters Mill

Coloma, CA



Coloma, CA (El Dorado Hills AVA)



重要な地理的特徴

東はシエラネバダ山麓、西はサクラメント・デルタ

- 東側は山麓

標高

- 一般的に標高1,200～3,500フィート以上（メンドーサの大部分に匹敵する）

地形

- 山がちで起伏が多い

土壌と気候

気候

- 日中は暖かく晴れ、夜は山の斜面を吹き下ろすアルプスの風により涼しい
- 昼夜の寒暖差により生育期間が長く、酸味を損なわない
- 周辺地域（ローダイ、セントラル・ヴァレー）よりも降雨量が多い

土壌

- 多様な土壌
- 非常に岩が多く、肥沃度が低いため、自然に収量が制限される
- 花崗岩および火成岩

Sierra Foothills

Producer: Miner Family

Vintage: 2020

Name: Naggiar Vineyard Grenache

Varieties: Grenache

Appellation: Sierra Foothills

Alc: 14.7

Price: \$40 USD MSRP

未輸入



主要AVA

エル・ドラド

フィドルタウン

カリフォルニア・シェナンドラ・ヴァレー

アマドール・カウンティ

- AVAではないが、過剰なパフォーマンスを示す産地の一部



ブドウ

- AVAではないが、ジンファンデル (よくプティミティーヴォと呼ばれている)が栽培面積の約40%を占める
- ついでカベルネ・ソーヴィニヨン、シラー、シャルドネ
- 素晴らしいバルベーラ
- ポルトガル、イタリア、南仏の品種が多く植えられている
- 多くのブドウ畑は禁酒法のために放棄されたが、取り壊されることはなかった
- 気候と土壌から、力強く、凝縮感があり、タンニン豊富な骨格のしっかりした「素朴な」ブドウができる

Sierra Foothills

Producer: Ironstone Vineyards

Vintage: 2021

Name: Reserve Cabernet Franc

Varieties: 90% Cabernet Franc
10% Merlot

Appellation: Calaveras County

Alc: 14.5

輸入元：モトックス





歴史と 歴史上の人物

始まり

- 1800年代初頭の野生動物の狩猟と毛皮の捕獲
- 1849年のゴールドラッシュで入植者が増加
- 政府の税制優遇措置により、1855年からブドウの栽培が大幅に増加
- 1856年に最初のワイナリーが設立
- 1870年代から1880年代にかけての米国の主要生産地
- 1890年までに100以上のワイナリーが設立
- 金鉱採掘の衰退、人口の減少（ストライク1）、フィロキセラ（ストライク2）、禁酒法（ストライク3）
- リーバイ・ストラウス、ヘンリー・ウェルズとウィリアム・ファーゴ、ドミンゴ・ギラデリなどの実業家がこの地で財を成した

まとめ

値幅

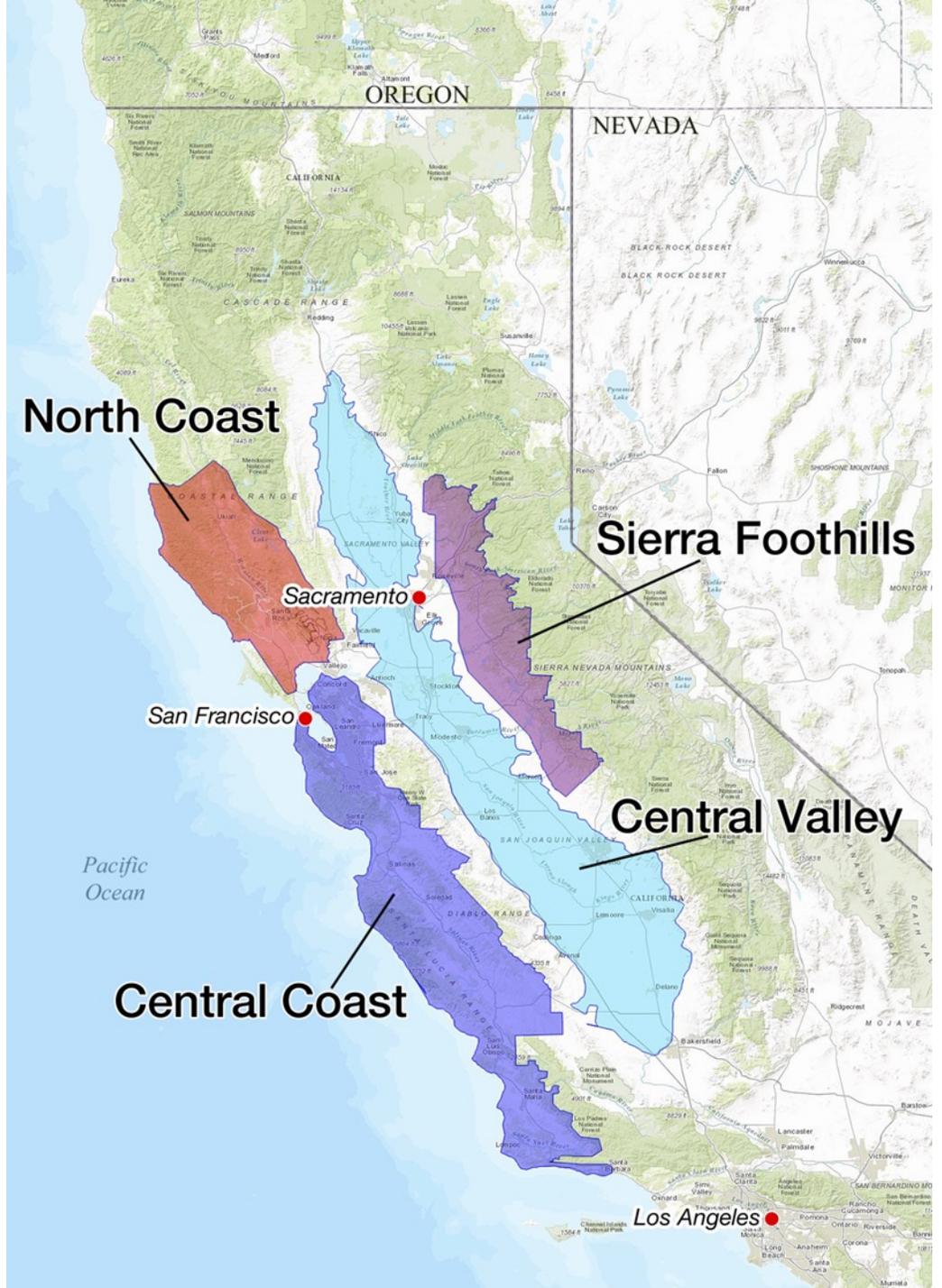
- 25-40ドル以上、ブティックは75 – 125ドル

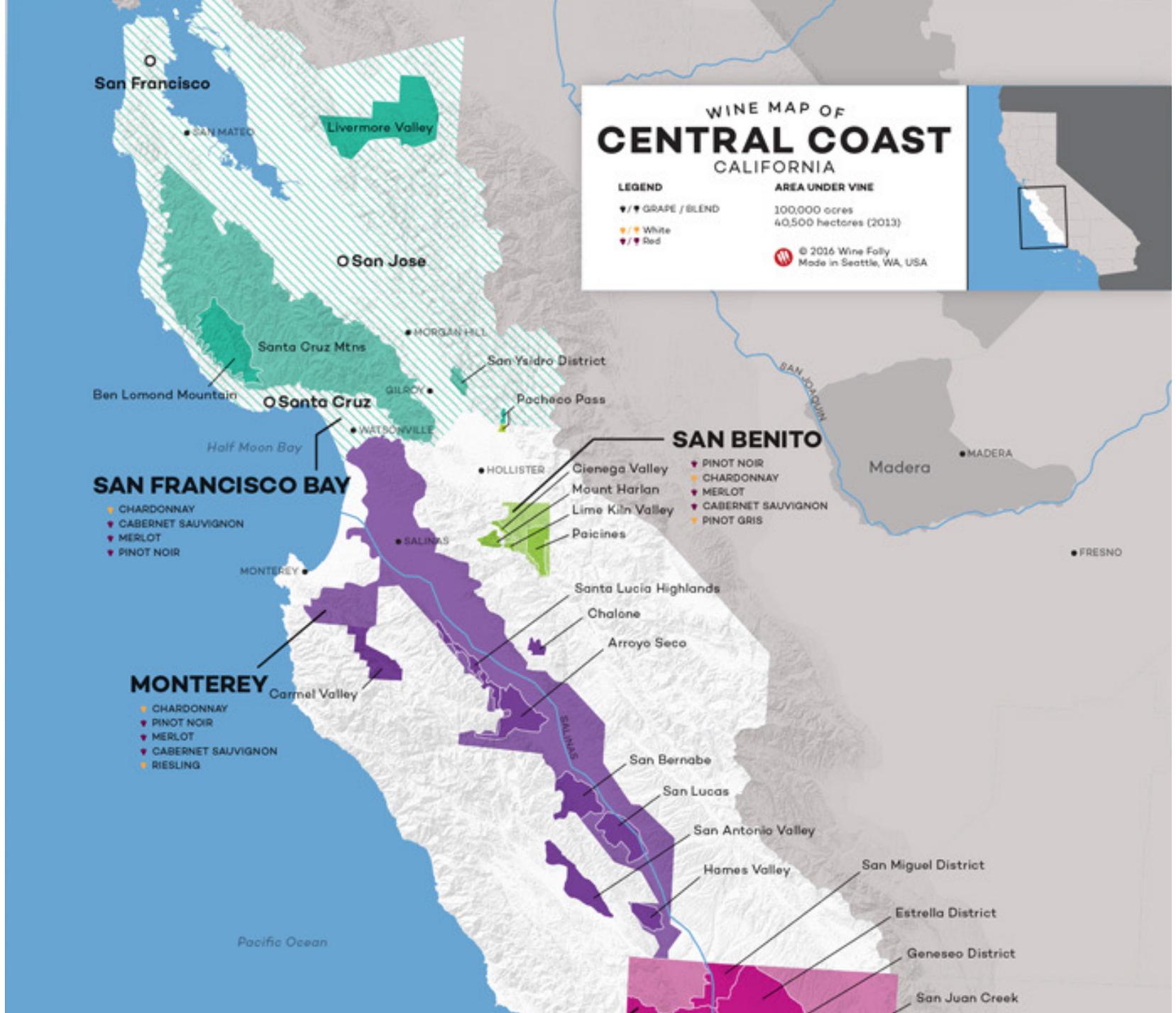
アメリカ市場の「バイブ（雰囲気）」

- 伝統的に素朴なワイン
- 最近ではブドウを調達するヒップスターが増えている
- ワインメーカー、そして最近ではソムリエもこの地域の古木を評価し始めている
- カリフォルニア人以外のワインメーカーが「遊ぶ」のに楽しい場所
- 良質なポートスタイルのワイン

A scenic landscape view of the Santa Cruz Mountains. In the foreground, a dirt road curves through a green vineyard. To the left, a wooden overlook with a red roof is partially visible. The middle ground shows a valley with a town, and the background features rolling mountains under a blue sky with light clouds. The text "SANTA CRUZ MOUNTAINS" is overlaid in white, bold, sans-serif font.

SANTA CRUZ MOUNTAINS





capstone
CALIFORNIA



capstone
CALIFORNIA



重要な地理的特徴

太平洋

- ・ 涼しさと、小さな谷間から入ってくる霧

山

- ・ 多様な様相と露出を持つ起伏の多い地形

大きさ

- ・ 極めて広大な面積で、植生が極めて少ないため、一般化は不可能である

位置

- ・ 美しく、シリコンバレーに近いことで、住宅の不動産価格がブドウ栽培を限定的に保っている

土壌と気候

気候

- ランダムな涼しい地域
- ランダムな暖かい地域
- 霧と標高が劇的な影響を及ぼす
- 日内変動
- 地形は丘陵地帯で、地域全体が山地であることもある

土壌

- 非常に多様

ブドウ

- 48万エーカーのうち、作付面積はわずか1,500エーカー
- カベルネ・ソーヴィニヨン、ピノ・ノワール、シャルドネが均等に（各25%ずつ）植えられている
- カベルネ・フラン、メルロ、プティ・ヴェルドが好調
- その他が散見される

Santa Cruz

Producer: Ridge

Vintage: 2021

Name: Monte Bello

Varieties: 64% Cabernet Sauvignon, 31% Merlot
5% Petite Verdot

Appellation: Santa Cruz Mountains

Alc: 13.5

輸入元：大塚食品

1st vintage 1962



Lake County



HYDROGRAPHY
OF THE
CALIFORNIA REGION
STREAM ORDER VISUALIZATION

PACIFIC
OCEAN



MENDOCINO

LAKE COUNTY

**NORTH
COAST
AVAS**
AMERICAN
VITICULTURAL
AREAS

SONOMA

NAPA

MAP: GOOGLE EARTH

重要な地理的特徴

太平洋

- それほど大きな要因ではない

山

- 西のマヤカマスと海岸山脈
- 火山！ 活発な火山？
- コノクティ山
- ラウンド山

湖

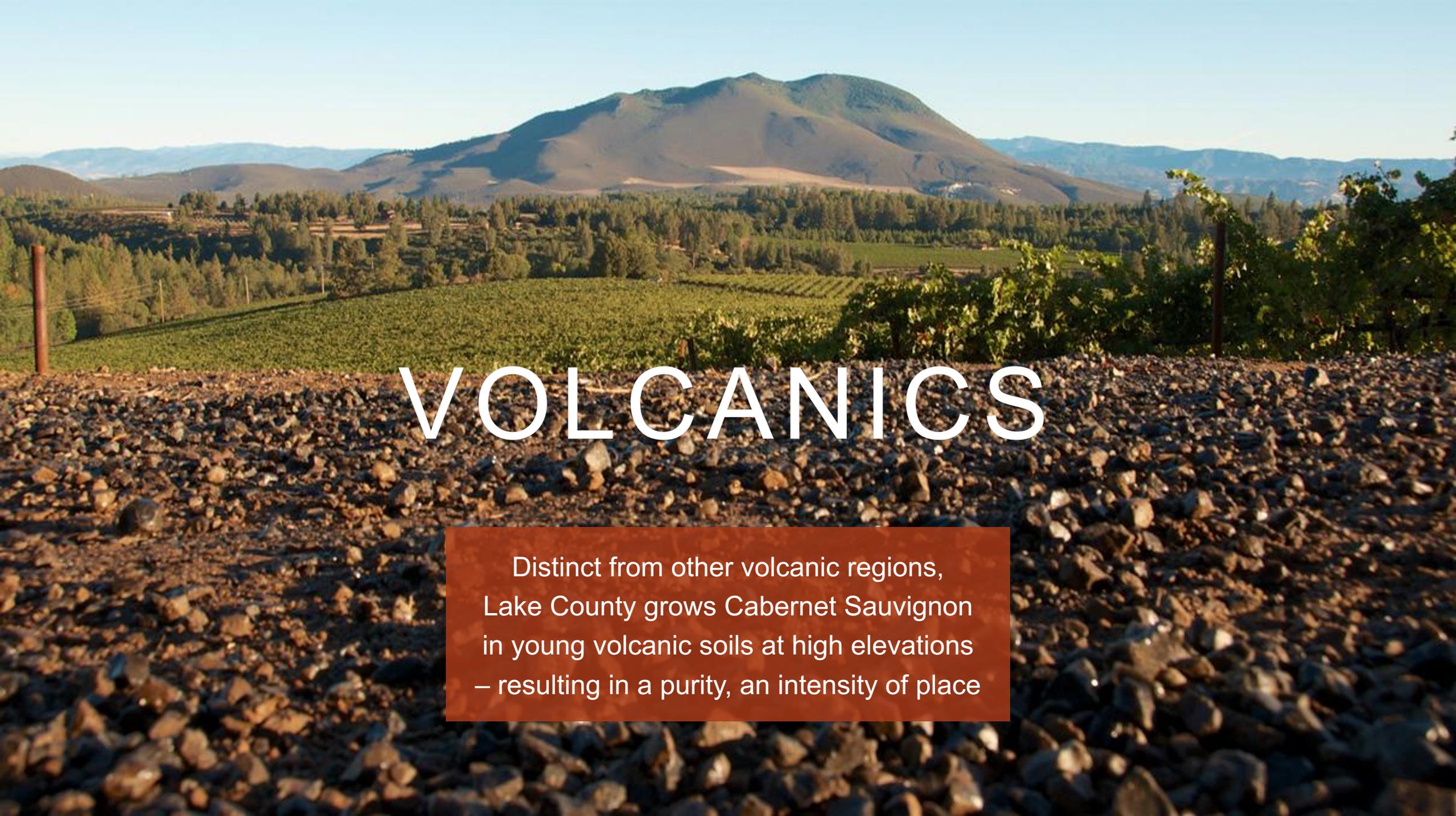
- クリア湖 (全長28マイル)
浅い

土壌

- 火砕岩、外来火成岩
- 貫入火成岩（片岩および頁岩）

気候

- 高地
- より乾燥し、寒く、生育期が短い

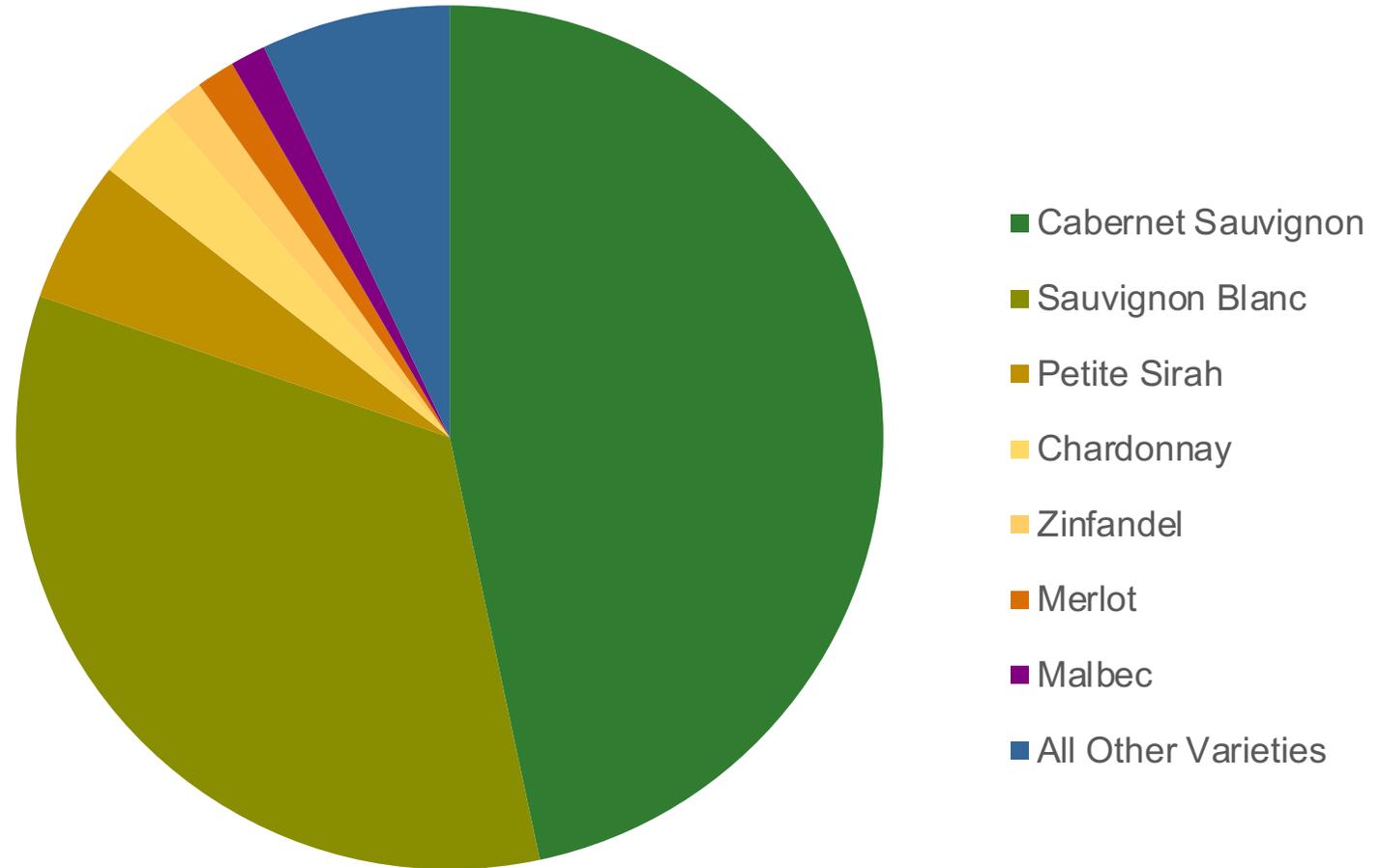


VOLCANICS

Distinct from other volcanic regions,
Lake County grows Cabernet Sauvignon
in young volcanic soils at high elevations
– resulting in a purity, an intensity of place

ブドウ品種

ブドウ畑の総面積: 11,308
(4,576ヘクタール)



Sources: CDFA/NASS Annual Statewide Grape Crush Report;
CDFA/NASS Annual Statewide Grape Acreage Report



+5% to 16%
Higher UV intensity

Bright sun & clean air
result in winegrapes with
concentrated phenolics.

レイク・カウンティ

11,308エーカー(4,576ヘクタール)のブドウ畑

180の生産者

30の保税ワイナリー

200以上のレイク・カウンティ
指定ラベル

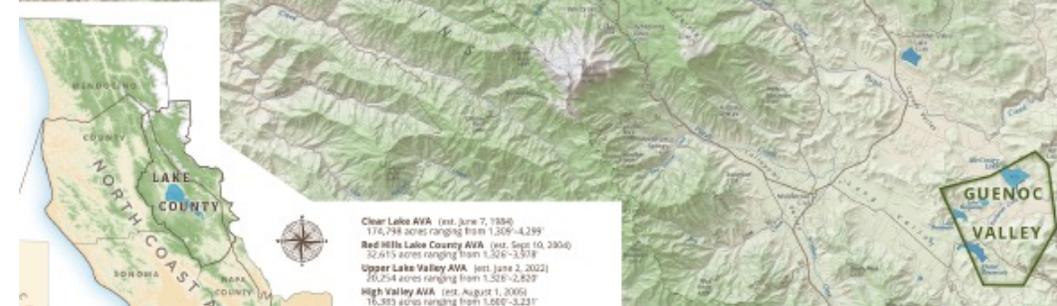
品種は多岐にわたる

AVA	ELEVATION			PRECIPITATION		DEGREE DAYS
	Median	Min	Max	Average	Wind	Median
Upper Lake Valley	1405	1330	1480	34.5	Low	3258
Big Valley	1355	1328	1551	30.6	Med	3389
Kelsey Bench	1519	1384	1775	35.1	High	3728
Red Hills	2037	1332	3746	39.4	High	3945
High Valley Ridge	2330	2078	2440	33.6	High	3926



レイク・カウンティは何が違う？

- ✓ 標高が高い
- ✓ 明るい太陽光、より多くの紫外線
 - ✓ 日較差が大きい
 - ✓ 若い火山性土壌
 - ✓ 山の果実



Lake County

Producer: Brassfield Estate Winery

Vintage: 2021

Name: Cabernet Sauvignon

Varieties: 85% Cabernet Sauvignon

9% Malbec

3% Petit Verdot

3% others

Appellation: High Valley

Alc: 15.4

Elevation: 1800 – 2250 ft (700 meters)

未輸入



米国におけるワイン販売の現状

販売量で最も人気のある品種／ワイン

1. Chardonnay
2. Cabernet Sauvignon
3. Red Blends
4. Pinot Grigio/Gris
5. Pinot Noir

カリフォルニアワインの価格は着実に上昇している。例えば、ナパのカベルネ・ソーヴィニヨンの1トンあたりの平均価格は、20年間で2倍以上に上昇

- 2019: \$7,941 per ton
- 2010: \$4,478 per ton
- 2000: \$3,238 per ton

米国のワイン総消費量

- 米国は世界第1位の消費者であり、インポーターである（2010年以降）
- 米国は、ビールとスピリッツの消費量でも第1位である
- ワインの消費量は、1993年以降、1年を除き、毎年増加している
- 米国での消費の3分の2は、米国産ワインによって占められており、そのうち81%はカリフォルニア産である。米国の年間消費量の3分の1のみが、輸入品である



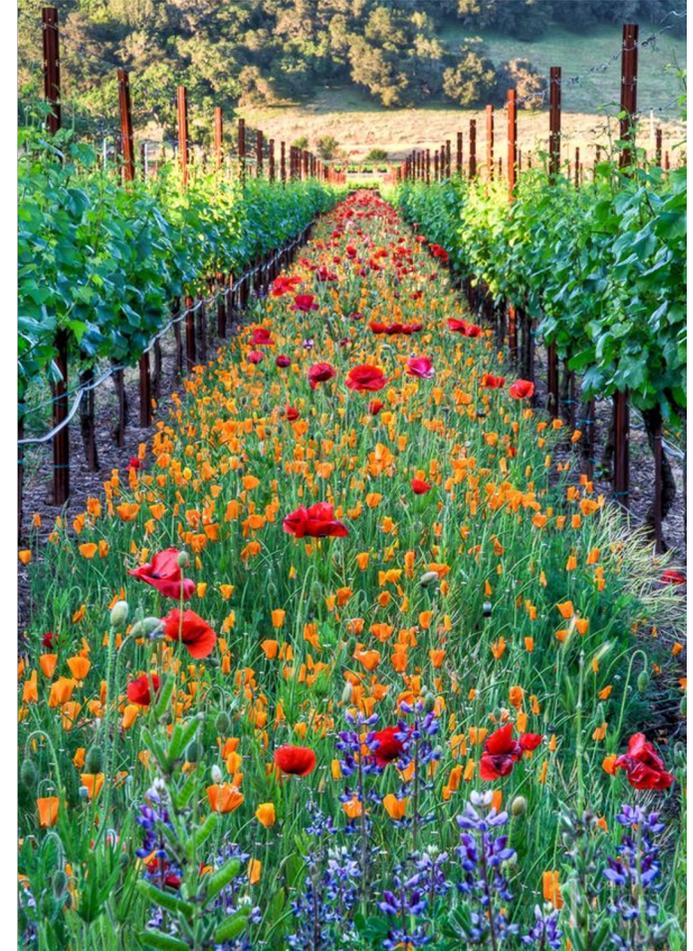
米国の1人あたりのワイン消費量

- 米国は世界一のワイン消費市場であるが、1人あたりのワイン消費量では、世界で44位にすぎない
- 米国の年間ワイン消費量は、1人あたり11リットル（約74杯）であるのに対し、フランスでは50リットル、イタリアでは44リットルである
- カリフォルニアは、ワイン消費量で圧倒的に米国第1位の市場であり、6500万ケースを消費、第2位の市場であるフロリダの2倍以上に当たる。カリフォルニアは、米国産ワインの81%を生産し、全土で販売されているワインの16%を消費している



21世紀

- 新世紀への変わり目には、世界のワイン市場に無数の変化が見られた
- カリフォルニアワインは、土地、労働力、インフラ整備のコストが低い地域や国々との国際競争が激化
- 気候変動：長期にわたる干ばつと冬の大雨が交互に発生し、洪水と壊滅的な火災のサイクルが発生
- カリフォルニアは、サステナビリティにおけるリーダー、そして気候変動に対処するための研究開発の最前線にあり続ける



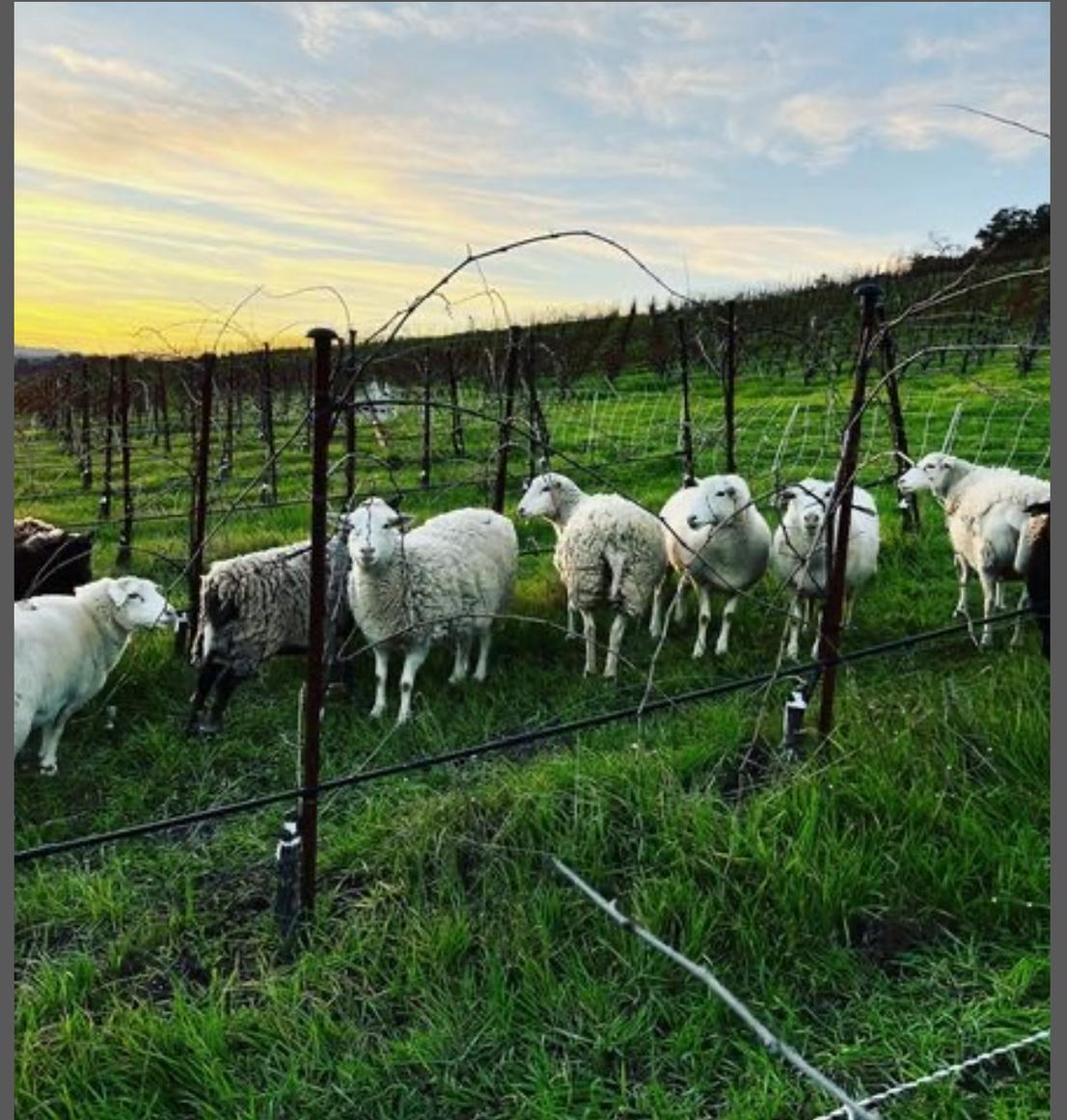
capstone
Biodiversity in the vineyard, CALIFORNIA
Courtesy of Wine Institute

農作業の変化

サステナビリティ

- オーガニック
- ビオディナミ
- リジェネラティブ農業（再生型農業）

Regenerative Organic Certified



Sustainable, etc.

Producer: Lumen

Vintage: 2021

Name: Wild King

Varieties: 100% Pinot Noir

Appellation: Santa Maria Valley

Alc: 10.5

未輸入

LUMEN

ワイルド・キング・ヴィンヤード

2006年植樹 2024年オーガニック認証取得



Sustainable, etc.

Producer: Frog's Leap

Vintage: 2022

Name: Chardonnay "Shale and Stone"

Varieties: 100% Chardonnay

Appellation: Napa Valley (Carneros)

Alc: 13.4

輸入元：ラ・ラングドシェン



無灌漑農法



CCOF

